

実施主体 (内はR2年度の課名)	メニュー	事業名	事業内容	令和2年度 実施実績 (下線部がアウトプット目標に係る実績)	令和2年度									評価・要因分析		
					事業費(国費対象額) 単位:円		アウトプット R2.4月～R3.3月末までの事業利用者数 (企業数あるいは求職者数)			アウトカム R2.4月～R3.3月末までに事業利用により正社員 として雇用された者の数			うち良質な雇用による就職者数			
					当初申請額	実績額	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標		実績	達成率
			計		45,704,465円	38,608,019円	450人	271人	60.2%	33人	14人	42.4%	3人	3人	100.0%	-
企業誘致課 (企業立地課)		④立地企業魅力 発信支援事業	ハローワークや学校等の関係機関と連携し、紹介冊子・HPやTwitter等のSNSを通じて県内外の幅広い層の人材に対して立地企業の仕事の内容や魅力を情報発信するとともに、合同企業説明会・企業見学会・面接会の開催を支援し、企業と求職者とのマッチングの機会を創出し、立地企業の人材確保を図る。 【アウトプット目標】 100人 R元年度に実施した立地企業合同企業説明会の実績(求職者102人)に基づき、毎年度求職者100人への情報発信を目標とする	■合同企業説明会:82名参加 新型コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から対面形式に加え、オンライン(LIVE配信、オンライン面談)を導入。 県内4箇所合同企業説明会等を開催。 高知市(9/12)、香南市(9/18)、土佐市(10/16)、四万十市(10/20) ※企業見学会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業側の受け入れが困難となったため、実施を見送る。 ■立地企業紹介コンテンツ ①事務系立地企業紹介冊子 市町村やハローワークなどの関係機関、県内外の学校等に配布 ②HP上での企業紹介コンテンツ 立地企業の仕事内容や魅力を紹介する記事を作成し、県HP上に掲載(30社)	7,343,153円	5,069,330円	100人	82人	82.0%	5人	8人	160.0%	1人	2人	200.0%	【アウトプット】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の開催時期や方法等の検討に時間を要し、募集期間が短くなり十分な広報ができなかったことや、移動自粛の影響等で目標未達成となった。 【アウトカム】 良質な雇用につながった2名は同じ企業に採用されたことで、企業側が求める人材と合致したことや即戦力としての雇用が実現したことによるものである。 R3年度は事業着手を早め、引き続き対面型に加え、オンラインを併用した形で開催することで目標達成を目指す。
産業デジタル化推進課 (産業創造課)	求職者向け就職支援・人材育成メニュー	⑤IT・コンテンツ 人材確保事業	首都圏等での交流会の開催や県内で実施する人材育成講座での県内企業の紹介、HP・SNS・県ネットワークを通じた情報発信などにより県内外のIT・コンテンツ関連の人材の掘り起こしを行う。掘り起こした人材の中で、県内企業への就職を希望する方に対して、県内企業への就業内容を紹介するとともに、希望職種や雇用条件、資格等の職業紹介に必要な情報を集め、県内の職業紹介事業者に提供する個別サポートを実施することで人材の確保を図る。 【アウトプット目標】 40人 ・首都圏等での交流会(高知家IT・コンテンツネットワーク)などにより掘り起こす求職相談者数:15人 ・ITコンテンツアカデミー受講生のうち、エンジニア育成講座の修了生で県内企業への就職を希望する求職者:25人	■IT・コンテンツネットワーク会員の獲得 ・会員登録数617名(うちR2年度の新規登録者数:214名) ■セミナーの開催(参加者22名) ・はじめてのIT業界セミナー 6/2ジョブカフェこうち 参加者6名 6/3こうち男女共同参画センター「ソーレ」参加者8名 6/4ハローワーク高知 参加者8名 ■交流会の開催(参加者39名) ・7/29オンライン交流会開催 参加者39名(県外26名、県内13名) ・11/7大阪大交流会開催 参加者58名(会場36名、オンライン22名) ・3/4 オンライン交流会開催 参加者35名 ■フェア及び相談会等への参加(参加者8名) ・9/12高知暮らしフェア2020オンライン相談会 参加者2名 ※高知県移住促進・人材確保センターと連携 ・9/12高知県立立地企業合同企業説明会 相談者6名 ・2/7オンライン移住フェア 相談者0名 ・2/27・28 SHARE by WHERE(地域経済活性化カンファレンス) 相談者1名 ■個別面談の実施:75名、延べ100回 ・IT・コンテンツネットワーク会員:39名(延べ43回) ・IT・コンテンツアカデミー受講生:36名(延べ57回)	19,960,600円	19,503,000円	40人	75人	187.5%	15人	3人	20.0%	1人	0人	0.0%	【アウトプット】 新型コロナウイルス感染症の影響により、交流イベントをオンラインに切り替えたことがオフラインでのイベントに比べ会員数の伸びにつながったこと、及び、県主催エンジニア育成講座の修了生への、県内企業の紹介等の取組により具体的な相談を喚起できたことが、相談件数の増加に繋がった。 【アウトカム】 新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントを通じて人材掘り起こしの取り組みを開始するのが遅れたり、予定していた県内企業の採用活動が一時中止したりと、求職者と企業とのマッチングが難しく、実際の就職者及び就業体験者は15名となったが、基準日時点での正社員採用が伸びなかった。 県内外の就職・転職希望者に加え、コロナ下で増加している「新しい働き方」を希望する方も新たなターゲットとし、人材を掘り起こすとともに、IT系・非IT系を問わず積極的に企業訪問やヒアリングを進めていくことで、求人掘り起こし、良質な雇用の目標達成を目指す。
商工政策課		⑥Uターン促進・ 就職支援事業	都市部のUターン希望者の就職・転職活動を支援するため、首都圏での合同企業就職相談会、業種及び職種等を絞ったターゲット別就職相談会を実施し、県内企業の人材確保を図る。 【アウトプット目標】 310人 ・合同企業就職相談会:280人 ・ターゲット別就職相談会:30人	■合同企業就職相談会、ターゲット別相談会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、1本化し、オンラインにて実施 【実施内容】 ・特設サイトを開設(夏期:7/19～8/30、冬期:11/6～2/28) ・特設サイト上において、県内企業の紹介動画及び求人情報を掲載(夏期:37社、冬期:47社) ・企業の採用担当者とのオンライン面談及び高知県移住促進・人材確保センタースタッフによるオンライン就職相談を実施 ・参加求職者数:114名 (夏期)企業面談44名、就職相談18名 (冬期)企業面談45名、就職相談21名 (重複 14名)	18,400,712円	14,035,689円	310人	114人	36.8%	13人	3人	23.1%	1人	1人	100.0%	【アウトプット】 緊急事態宣言の発令により、当初実施予定であった都市部での合同企業就職相談会(6月、12月)、ターゲット別相談会(10月)について、予定を変更して、オンラインに切り替え、特設サイト(LP)から参加企業等にオンライン面談を申し込む形式で実施した。 しかし、開放的な雰囲気で行われる対面式の合同企業就職相談会と比べ、オンラインでの面談は1対1の閉鎖的な状況となるため、「就職・転職を考えているが具体的な行動を起こしていない」「どのように就職・転職活動をしていいかわからない」方の参加のハードルが高くなったことが、アウトプット目標未達成の要因と考えられる。 一方で、当初予定していた相談会実施地以外からの申込みがあるなど、一定の効果があったことから、R3年度は対面形式とオンラインを併用して実施する他、移住相談会と連携した就職相談を開催することで目標達成を目指す。 【アウトカム】 上記の取組により、参加者、出展企業を確保した上で、相談会において、良質な雇用の条件を満たす求人数を増やしていきけるよう、該当する企業へ積極的に呼びかけを行うことで、目標達成を目指す。
指定事業主雇用 助成メニュー			本プロジェクトに参加する事業主が施設を設置・整備し、それに伴って地域の求職者の雇入れを行った場合に、国が実施する「地域雇用開発助成金」に雇入れ一人当たり50万円を上乗せ(1回目のみ)する形で労働局(ハローワーク)を通じて助成される。	申請・承認件数 1件(1社)												-